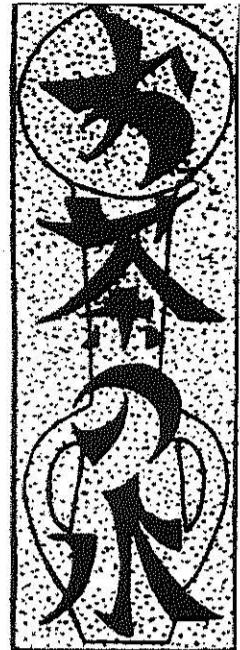


# 祝創立130周年



文興

——此の上 冷たい雨の  
降る勤労感謝の日、創立一〇〇  
周年記念式典および祝賀会が  
開かれた。

アヒーチをした

學校長挨拶

渙谷

発行所  
お茶の水女子大学  
附属高等学校新聞部  
文京区大塚2-1-1  
(5978) 5856

目 次

一面 祝創立130周年

二面 130周年祝賀会  
会場に潜入!  
寄贈本紹介

三面 お茶GO!に突撃

四面 インタビュー  
論説 裸体と羞恥

五面 クラスの「結」び  
つき 見せた

六面 ありがとう やささん  
おしらせ  
追悼 お茶猫「みかん」  
本紹介  
茶美子  
ラジオおじい

お茶高の歴史を紐解き、各方面で活躍する女性を生み出す自主自律の校風を称え、お茶高生の未来へ向けたメッセージにあふれた挨拶だった。時間が経つとともに、深く頭を垂れたり繰り返しうなずいたりする生徒が増えていた。次に自治会執行部部長、二R白石千織さんが現お茶高生を代表し、学校生活の紹介を交えて



ここで少し歴史を振り返りたいと思います。本校が誕生した明治一五年に先立つ明治七年、母体となる東京女子師範学校が創立されました。その少し前、明治四年には、岩倉遣外使節団に同行して、当時六歳の津田梅子氏を含む少女五名がアメリカに留学生として派遣されています。これらのことから、明治の新政府が女子教育に並々ならぬ意欲をもっていたことがわかります。帰国した留学生は我が国女子教育の発展に大いに貢献されましたが、明治一九年の秋には、その一人で、現在、お茶の水女子大学と交流のあるヴァンサン・カレッジに学んで

私たち個人としての  
人間にとって最大の疑問は何で  
しょうか。私は、自分が何故を在  
しているのか、という疑問だ  
と思います。両親から生まれて  
きたから、は一つの答えかもし  
れませんが、自分が存在する意  
義については何も答えてくれま  
せん。同じように、本校の存在  
意義は何でしょうか。大学の附  
属学校として有意義な教育研究  
の成果を発信するため、は確か  
に重要な使命であることは間違  
いありません。しかし、それが  
なぜお茶の水女子大学附属高等  
学校なのか、という疑問の答  
にはなっていません。

生徒代表挨拶 執行部長 白石 千鶴  
はじめにわざ。自治会執行部  
長一年蘭組白石千鶴です。創立  
三〇周年という記念すべき年  
に巡り合わせたことの誇りを胸  
に、在籍する生徒として今の学  
校高のこじら、これからの方々  
を担う私たちの抱負についてお  
べたいと思つます。

ああの方でうつつかの印象で、心うごめくのがお茶高だ。私は思  
います。

そんなお茶高では、それぞ  
が忙ひし毎日を送っています。  
私も、部活や勉強、執行部の  
活動、年田行われる行事に日々  
われ、とても忙ひしいです。  
も、授業では樂しき多目的に  
あらひがで、部活動では自  
の好きなバスケットボールを  
じて、同学年の友達だけにな  
先輩後輩といった違う学年と  
交流ができるたり、大切ないじ  
学んだりすることができる。  
また執行部の活動では、人の  
見をまとめる責任の重さや難  
しさを感じながらも、一つをや

偉大な先輩である平塚のうじ  
うば『書翰』発刊に際して  
「元始、女性は實に太陽であつた。真正の人であった」と述べ  
てあります。経済や政治など様々な  
ことが問題となつてゐる今、  
私たちはまさに太陽になら、女  
性なりじゆの視点を持つて考  
え、行動すべきだと思います。  
そのためこの式典を契機に  
じつゝれかの決意を新たに、  
血汗自律の精神を学びながら  
日々がおひまほひに積極的に  
取り組むことなく、広い視野を  
持つた社会に有為な人材となれ  
よう頑張りたいと願います。

生徒代表挨拶

執行部長  
白石  
千鶴

た壁ひびきの外へ出でたが、  
壁ひびきの外へ出でたが、

創立三〇〇年となる今日を  
え、本校は新たなスタート地  
に立つことができました。本  
の式典にご臨席くださいまし  
皆様にあらためてお礼申します  
ますとともに、今後とも力強  
い支援を賜りますようお願ひ  
申し上げます。

し、うそか、おまえの本心が、つぶやくともに我が國の女子教育の将来を担う本校が今後どのような歩みを進めるのか、どのような変貌を遂げるのか、おおいに期待します。

そして、この学校の良いところは、何よりも、なんと言つて

終えたときの達成感を味わひ、  
しげで、行事ではみんなで樂  
しい取組み、結果はどうあれク  
ラスで結束することができるな  
ど、たたかはうのではなく、実現

A solid gray rectangular image with no discernible features or textures.





## 昭和四〇年卒 石上由紀子さん

1. 作業会副会長。もとは会社員です。私たちのことは女性には総合職(管理職)なのに、それが可能な正社員)がなくして、職種に男性と差があります。した。楽しかったけれど、嫌な思いもたくさんしました。今は女性も活躍でき、肩で風を切り歩けるようになって嬉しくです。私たちの頑張りがこの時代を作ったという説法があります。

3. 実は、よく覚えていません。ダントン委員をやつたりしましがたが、やつぱり私がかで逃げて、いたよつた気がします。良くなかったなど反省しています。何でも積極的・前向きにやるなんど記憶にも残るのもですね。

4. もへ、変わらずに。先程の在校生の代表の方の挨拶を聴いてとても嬉しかったです。お茶の水は変わってないと思います。運張って下さい。

## 昭和三九年卒 尾花智子さん

1. 今は定年をむかえました。が、以前は学校に勤めていました。附属高校にも看護教諭の産休代替で働く務めました。中学校に五年間、その後はまた違う大学で健康相談の仕事をしていました。
2. 大学に入つてお茶の水にいた頃は本当に水を得た魚だったと思ひました。お茶の水時代は、言葉遣いにしても、お友達との接し方にしても、すくなく樂で自分がそのままになりましたが、大学に入つてからもそれまでとは違いました。ですが、そのうち大学でも馳込みました。
3. ダンスコンクール、合唱コンクール、演劇部です。行事と部活動が沢山ありました。

4. もへ、変わらずに。先程の在校生の代表の方の挨拶を聴いてとても嬉しかったです。お茶の水は変わってないと思います。運張って下さい。

## 昭和三八年卒 江澤玲香さん

1. 卒業後は慶應大学でポートレートとして活動しました。結婚してニューヨークに四年、ロンドンに一年いたことがあります。今は自分で不動産関係の会社を経営しています。作業会の会長だったのもあります。

2. 社会に出てお茶高生はすぐ分かります。一人一人が意見を持っていて、物怖じせずに質問する人が多いです。

3. 一年生の時に美術部を作つたのです。その時の美術の天井先生にお世話になつて、微音堂(オペラ)をやりました。

4. 若いうちは何でも頑張ります。

昭和三九年卒、尾花智子さん

1. 今は定年をむかえました。が、以前は学校に勤めていました。附属高校にも看護教

諭の産休代替で働く務めました。中学校に五年間、その後はまた違う大学で健康相談の仕事をしていました。

2. 大学に入つてお茶の水にいた頃は本当に水を得た魚だったと思ひました。お茶の水時代は、言葉遣いにしても、お友達との接し方にしても、すくなく樂で自分がそのままになりましたが、大学に入つてからもそれまでとは違いました。ですが、そのうち大学でも馳込みました。

3. ダンスコンクール、合唱コンクール、演劇部です。行事と部活動が沢山ありました。

4. もへ、変わらずに。先程の在校生の代表の方の挨拶を聴いてとても嬉しかったです。お茶の水は変わってないと思います。運張って下さい。

## 昭和二九年卒 阿部昌子さん

1. 今は自分のビルの管理をしています。

2. あまり御座いません。

3. 文学部で漢文をお習いしたじとび、それからバスケットボールで国体に出場したことがあります。

4. スポーツでも学業でも頑張つて下さった。

昭和二九年卒 阿部昌子さん

1. 今は定年をむかえました。が、以前は学校に勤めていました。附属高校にも看護教

諭の産休代替で働く務めました。中学校に五年間、その後はまた違う大学で健康相談の仕事をしていました。

2. 大学に入つてお茶の水にいた頃は本当に水を得た魚だったと思ひました。お茶の水時代は、言葉遣いにしても、お友達との接し方にしても、すくなく樂で自分がそのままになりましたが、大学に入つてからもそれまでとは違いました。ですが、そのうち大学でも馳込みました。

3. ダンスコンクール、合唱コンクール、演劇部です。行事と部活動が沢山ありました。

4. もへ、変わらずに。先程の在校生の代表の方の挨拶を聴いてとても嬉しかったです。お茶の水は変わってないと思います。運張って下さい。

## 昭和一〇年卒 穂坂友子さん

1. 卒業と同時に結婚しました。

2. あまりあつまいません。なんとなく「お茶の水」「お茶の

水」という言葉をされたのをじめの遠慮しました。お茶の水といふ事を實にかけ、お高いとおもつてございました。そう思われるのが嫌だったので、少し遠慮しました。

3. 運動会は幼稚園からの全

校運動会でした。神宮外苑を借りて幼稚園からの大學生まで全部一緒に、盛りあがめています。お式の時でも、お茶大の敷地にある大きなグラウンドで、やつたじも。だから、お式の時でも、一番前に幼稚園、その次に小学校、女学校、大学、と並びました。

4. お茶の水は伸びて、ショット

の音がする。頭である。位牌が

一つ倒れた。

「夜のお寺は伸びて、ショット

の金切声が上がりました

本堂に布団を敷き、みんなで寝

る。真っ暗闇で何かが走りました

の。お手洗いは外にありました

から、びくびくしながら、「三

人で囲まって行きました」辛

い時期にともに仲間は強く結束して、今でも

ても仲が良いという。

「大人になって子育てなどを経験する

と、まるで自分の娘

のように守つてくれ

た。

七

月に準備が整い、村のお寺でクラス全員が寝泊まりする

もへになった。仮想が見下さず、

男子を受け入れた附屬と兵

同使用だった(その頃学制改革(一九四八年)始まった。これ

までは織組、織組に加え梅組が

できたのも、お三方の在校中だ。

昭和一〇(一九四五年)年は、

第二次世界大戦の最後の年だつた。当時の学制における「女子学校」は今と修業年数が違い、入

学は三歳。在学中に学校制度が次々改定され、女学校から旧

制「中等学校」、高校と呼び名

が変わり、六年後に卒業された。

戰時中のこと、女学校の入

学試験を受けに来校するほど

はなく先生方と一緒に座下で体操をさせられ、開けつよこと言

われた。不思議な気持ちで帰宅したが、試験がひじりながら

たのよ」と荒木さん。

当時、國の方針で理科系の人材を育てるため、我が校にも「科

学組」なるものがきた。科学組と文科組はテストの成績で半強制的に分けられたという。

英語が「敵性語」として排斥

され、英語を教える学校がほとん

どない中で、本校は英語の授

業があった。外部からの非難

に、英語科の先生は「敵を知ら

ぬしていかに戦うのか」と毅然

として反論したといつ。

生物室の床下に防空壕があ

り、授業中に空襲警報のサイレン

が鳴り、防災頭巾をかぶつて

そこに避難した。焼夷弾が落ち

る勢いのたれで海水が行われる。

近いところでは海水が行われる。

引いてみると、まず錢湯では老

若男女混じりあって入浴して

見た。林野薬(ひののく)の間があり

た昔(1911~病魔書房)

に載つてゐる。一九六二年に

撮られたおばあさんの写真で

ある。庭先やほととじ往来に

あつた御座いません。

1. 今は自分のビルの管理をして

います。

2. あまり御座いません。

3. 文学部で漢文をお習いしたじとび、それからバスケ

ットボールで国体に出場したこ

とです。

4. スポーツでも学業でも頑

張つて下さった。

昭和一〇年卒 穂坂友子さん

1. 今は定年をむかえました。が、以前は学校に勤めていました。附属高校にも看護教

諭の産休代替で働く務めました。中学校に五年間、その後はまた違う大学で健康相談の仕事をしていました。

2. 大学に入つてお茶の水にいた頃は本当に水を得た魚だったと思ひました。お茶の水時代は、言葉遣いにしても、お友達との接し方にしても、すくなく樂で自分がそのままになりましたが、大学に入つてからもそれまでとは違いました。ですが、そのうち大学でも馳込みました。

3. ダンスコンクール、合唱コンクール、演劇部です。行事と部活動が沢山ありました。

4. もへ、変わらずに。先程の在校生の代表の方の挨拶を聴いてとても嬉しかったです。お茶の水は変わってないと思います。運張って下さい。

## 昭和二九年卒 阿部昌子さん

1. 今は自分のビルの管理をして

います。

2. あまり御座いません。

3. 文学部で漢文をお習いしたじとび、それからバスケ

ットボールで国体に出場したこ

とです。

4. スポーツでも学業でも頑

張つて下さった。

昭和二九年卒 阿部昌子さん

1. 今は定年をむかえました。が、以前は学校に勤めていました。附属高校にも看護教

諭の産休代替で働く務めました。中学校に五年間、その後はまた違う大学で健康相談の仕事をしていました。

2. 大学に入つてお茶の水にいた頃は本当に水を得た魚だったと思ひました。お茶の水時代は、言葉遣いにしても、お友達との接し方にしても、すくなく樂で自分がそのままになりましたが、大学に入つてからもそれまでとは違いました。ですが、そのうち大学でも馳込みました。

3. ダンスコンクール、合唱コンクール、演劇部です。行事と部活動が沢山ありました。

4. もへ、変わらずに。先程の在校生の代表の方の挨拶を聴いてとても嬉しかったです。お茶の水は変わってないと思います。運張って下さい。

## 昭和一〇年卒 穂坂友子さん

1. 今は定年をむかえました。が、以前は学校に勤めていました。附属高校にも看護教

諭の産休代替で働く務めました。中学校に五年間、その後はまた違う大学で健康相談の仕事をしていました。

2. 大学に入つてお茶の水にいた頃は本当に水を得た魚だったと思ひました。お茶の水時代は、言葉遣いにしても、お友達との接し方にしても、すくなく樂で自分がそのままになりましたが、大学に入つてからもそれまでとは違いました。ですが、そのうち大学でも馳込みました。

3. ダンスコンクール、合唱コンクール、演劇部です。行事と部活動が沢山ありました。

4. もへ、変わらずに。先程の在校生の代表の方の挨拶を聴いてとても嬉しかったです。お茶の水は変わってないと思います。運張って下さい。

## 昭和一〇年卒 穂坂友子さん

1. 今は定年をむかえました。が、以前は学校に勤めていました。附属高校にも看護教

諭の産休代替で働く務めました。中学校に五年間、その後はまた違う大学で健康相談の仕事をしていました。

2. 大学に入つてお茶の水にいた頃は本当に水を得た魚だったと思ひました。お茶の水時代は、言葉遣いにしても、お友達との接し方にしても、すくなく樂で自分がそのままになりましたが、大学に入つてからもそれまでとは違いました。ですが、そのうち大学でも馳込みました。

3. ダンスコンクール、合唱コンクール、演劇部です。行事と部活動が沢山ありました。

4. もへ、変わらずに。先程の在校生の代表の方の挨拶を聴いてとても嬉しかったです。お茶の水は変わってないと思います。運張って下さい。

## 昭和一〇年卒 穂坂友子さん

1. 今は定年をむかえました。が、以前は学校に勤めていました。附属高校にも看護教

諭の産休代替で働く務めました。中学校に五年間、その後はまた違う大学で健康相談の仕事をしていました。

2. 大学に入つてお茶の水にいた頃は本当に水を得た魚だったと思ひました。お茶の水時代は、言葉遣いにしても、お友達との接し方にしても、すくなく樂で自分がそのままになりましたが、大学に入つてからもそれまでとは違いました。ですが、そのうち大学でも馳込みました。

3. ダンスコンクール、合唱コンクール、演劇部です。行事と部活動が沢山ありました。

4.